

製品概要

【成分及び分量】

ミルベガード錠1.25、2.5、5及び10は、1錠中にミルベマイシン オキシムをそれぞれ1.25、2.5、5及び10mg含有する。

【効能又は効果】

犬：犬糸状虫症の予防
犬回虫及び犬鉤虫の駆除
犬鞭虫の駆除

【用法及び用量】

(1)犬糸状虫症の予防

ミルベマイシン オキシムとして体重1kgあたり0.25~0.5mgを毎月1回、1ヶ月間隔で経口投与する。投与期間は、蚊の発生から蚊の発生終息1ヶ月後までの間とする。

(2)犬回虫及び犬鉤虫の駆除

ミルベマイシン オキシムとして体重1kgあたり0.25~0.5mgを1回経口投与する。

(3)犬鞭虫の駆除

ミルベマイシン オキシムとして体重1kgあたり0.5~1.0mgを1回経口投与する。

【使用上の注意】

【基本的事項】

1.守らなければならないこと

(一般的な注意)

- 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- 本剤は効能・効果において定められた目的のみ使用すること。
- 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2.使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

(犬に関する注意)

- 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

【専門的事項】

- 重要な基本的注意
 - 本剤の投与前には健康状態について検査し、使用の可否を決めるここと。
 - 本剤投与前に必ず血液検査を行い、ミクロフィラリアがないことを確認した後、投薬を行うこと。
 - 犬糸状虫感染犬に本剤を投与する場合は、成虫およびミクロフィラリアを駆除するなど適切な処置を行い、投薬を行うこと。
 - ミルベマイシン オキシムの試験において、コリー犬及びその系統の犬種は他の犬種に比べ、安全域が狭いことが示されていることから、これらの犬種に対しては、用法・用量を厳密に守ること。

2.副作用

- 投与犬において、ときに、下痢、軟便が認められることがある。
- 犬糸状虫感染犬に投与した場合、元気消失、食欲不振、嘔吐、呼吸促迫、大静脈症候群等の症状が現れることがある。

【包装】

ミルベガード錠1.25	6錠(PTP包装 6錠×1シート)
ミルベガード錠2.5	6錠(PTP包装 6錠×1シート)
ミルベガード錠5	6錠(PTP包装 6錠×1シート)
ミルベガード錠10	6錠(PTP包装 6錠×1シート)



投薬早見表		犬糸状虫症の予防	犬回虫及び犬鉤虫の駆除	犬鞭虫の駆除
体重(kg)	1.25~2.5			S/1.25
	2.5~5	S/1.25	S/1.25	M/2.5
	5~10	M/2.5	M/2.5	L/5
	10~20	L/5	L/5	LL/10
	20~40	LL/10	LL/10	
	体重1kgあたりの投与量	0.25~0.5mg	0.25~0.5mg	0.5~1.0mg
投与数量		毎月1回1錠	1回1錠	1回1錠



販売元
共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南 1-5-10



製造販売業者
三宝製薬株式会社
東京都新宿区下落合2-3-18



開発元
獣医医療開発株式会社
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-133-1

お問い合わせ先

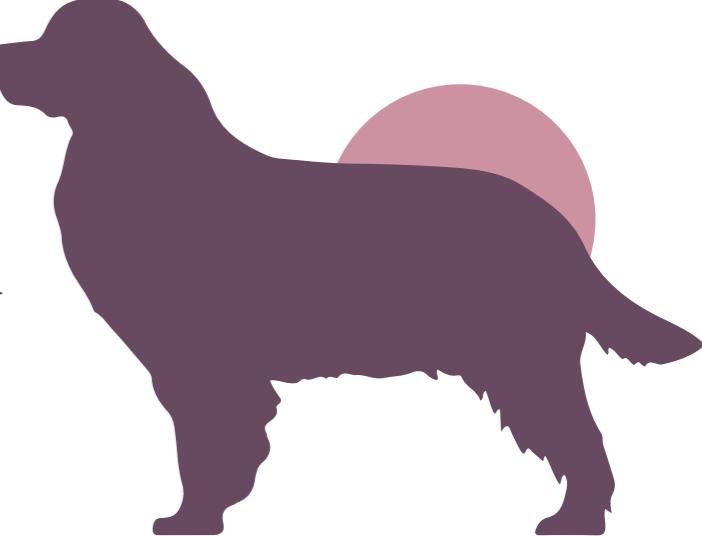
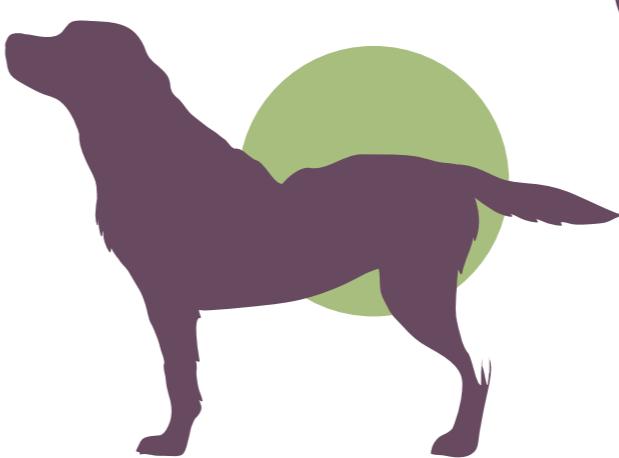
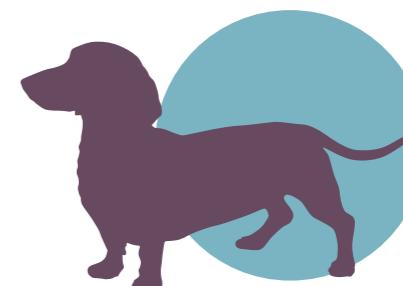
共立製薬株式会社 学術 TEL:03-3264-7556

milbeguard®

動物用医薬品 要指示 指定 犬糸状虫症予防・消化管内線虫駆除剤

ミルベガード錠®

1.25 / 2.5 / 5 / 10



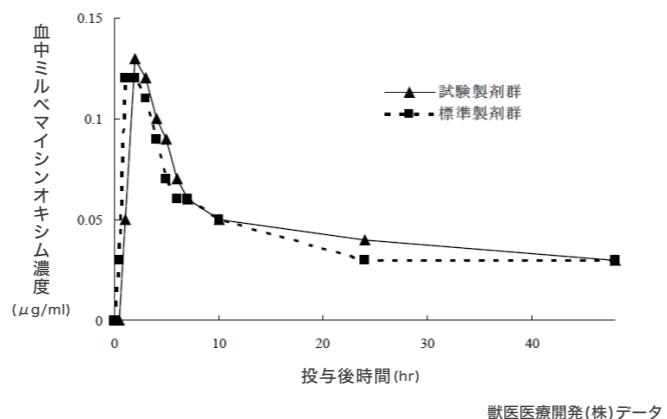
共立製薬株式会社

1 体内動態

ミルベガード錠は先発品との生物学的同等性が証明されています

犬における血中濃度

ミルベガード錠と標準製剤(先発品)をそれぞれビーグル犬に5mg/頭で投与し、血中濃度を測定しました。その結果、AUCt、Cmax、Tmax、T1/2の全ての薬物動態パラメータにおいて両製剤で有意差は認められず、ミルベガード錠は先発品に対して生物学的に同等であると証明されました。



2 ミルベマイシン オキシムの作用スペクトル

ミルベガード錠は犬糸状虫、犬回虫、犬鉤虫、犬鞭虫に効果を発揮します

▶多機能な有効成分は「ミルベマイシン オキシム」だけ。

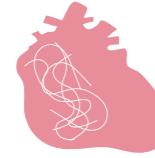
【犬糸状虫症の予防薬の成分と対応している寄生虫】※犬糸状虫・ノミ兼用薬を除く

成 分	寄 生 虫			
	犬糸状虫	犬回虫	犬鉤虫	犬鞭虫
ミルベマイシン オキシム	○	○	○	○
イベルメクチン + パモ酸ピランテル	○	○	○	
イベルメクチン	○			
モキシデクチン	○			

「ミルベマイシン オキシム」の投与によって、「犬糸状虫症予防」、「消化管内線虫駆除」ができます。

犬糸状虫症予防

- 蚊の媒介によって感染
- 肺動脈に寄生し生命を脅かす



消化管内線虫

- 感染した動物の糞便や土壌から感染
 - まれにヒトにも感染(犬回虫、犬鉤虫は人獣共通感染症)
- 【症状】下痢、体重減少、貧血(犬鉤虫、犬鞭虫)

3 飼い主あるある Q&A



Q：うちの犬はちゃんとお薬を飲んでくれるかしら？

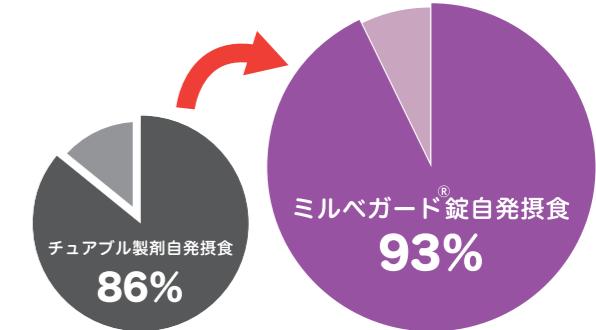
A: 1ヶ月に1回の大変なお薬のため、簡単に投与できるよう、美味しく小さくしました

チュアブル製剤を主に使用しているが…

- 食べない犬がいる
- 食べた後に吐く犬がいる

チュアブル製剤を投与した
5～10%の犬で嘔吐が認められる

(獣医療開発(株)データ)



自発的に食べない場合、好物のおやつに包んで投与

Q：毎日忘れずに投与できるかしら？

小さな錠剤を無くさないかしら？



A: カレンダー用シールを使用することで投与日を確認でき、パッケージのまま保存できるため管理が容易で紛失し難いです。

個包装への需要が高い現場の声に応え、ミルベマイシン製剤初の6錠包装を実現しました(犬糸状虫症・ノミ兼用薬を除く)。製品を保管し易くするために、箱タイプのパッケージとなります。箱の中には、犬糸状虫・消化管内線虫について分かりやすく説明した「ミニリーフレット」、カレンダーにシールを貼ることで忘れずに投薬できる「カレンダー用シール」が入っています。

